令和３年度　馬淵小学校　学校経営管理全体計画【構想】

滋賀の教育大綱（第３期滋賀県教育振興基本計画）
未来を拓く心豊かでたくましい人づくり
～人生１００年を見据えた「共に生きる」滋賀の教育～

近江八幡市教育大綱基本理念
「子ども」が輝き　「人」が学び合い
ふるさとに愛着と誇りをもち
躍動する　元気なまち　近江八幡

市の基本方針 重点５項目

- ●笑顔の合言葉「早寝・早起き・あさ・し・ど・う」運動の徹底・拡充
- ●生き抜く力（学ぶ力）の向上　●ふるさと教育（学習）の一層の推進・充実
- ●コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の推進・充実
- ●コロナウイルス感染防止・『WITH CORONA』の考・動の確立

学校教育目標　ふるさとに誇りをもち、心豊かにたくましく生きぬく馬淵の子

めざす学校像　子どもも教師も生き生きと活動する学校

まじめに　まごころ　まなびや　まぶち
～寛大（かんだい）・熱中（ねっちゅう）・馬小（うましょう）～

めざす子ども像
- ま　まごころのある子（徳）
- ぶ　深く考える子（知）
- ち　力いっぱいがんばる子（体）

めざす教師像
自ら学び続け、子どもと共に向上する教師
心身共に健康で、明るい教師
誠実で礼儀正しく、社会人としての常識を備えた教師

本年度の重点目標と具体的方策

○居場所のある学級・学校づくり　○授業力の向上　○支え合い高まり合う集団づくり

まごころのある子（徳）

- 相手の気持ちを考え、行動できる子
- やさしい心づかいのできる子

具体的方策

- 暴力やいじめ等を許さず、一人ひとりが大切にされる学級づくりを行う。
- 自分と他者の人権をともに大切にし、実践的な行動を身につけられる人権教育の推進を図る。（コロナウイルス感染関連を含む）
- 相手の立場や気持ちを理解した言動やあいさつができる思いやりと感謝の心を育む
- 心に寄り添う学級経営、心に響く道徳教育の推進を図る。年3回の参観授業を実施し、うち1回は道徳を公開する。
- 地域の教材や人材を生かした「ふるさと教育(学習))」を大切し、体験的な学習を通して豊かな心を育む。
- 「子どもを語る会」等での情報共有や教育相談活動の充実を図る。

深く考える子（知）

- 自ら学び、自ら考え、行動する子
- 人の話をよく聞き、自らの考えや思いを表現できる子

具体的方策

- 話し方・聞き方・正しい姿勢・学習用具の準備・ノートの使い方などの学習規律を確立する。
- 「聞き方名人」「話し方名人」を活用して聴く力・伝える力をつけるのと同時に、「聞く」「書く」「話す」ときの約束を大切にして、学び合う力をつける。
- 司書と連携して読書活動の充実を図る。
- 基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る。（個別指導、学力補充）
- 主体的・対話的で深い学びをめざした校内研究の推進を図る。
- 「めあて」「話し合い」「考察」「まとめ」の流れを大切にした授業を組み立てる。
- 家庭と連携し家庭学習の習慣を確立する。

力いっぱいがんばる子（体）

- 進んで運動する子
- 最後まであきらめずやりぬく子

具体的方策

- 体を動かす楽しさを体験させ、基礎的な体力（走・跳・投・泳・調整力）の向上を図る。
- 家庭と学校が一緒になって、早寝・早起き・あさ（あいさつ）・し（食事）・ど（読書）・う（運動）の基本的な生活習慣の確立を図る。
- ノーゲーム・チョイテレビ運動を行う。
- 「馬っ子の約束」が浸透するよう一層の徹底を図る。
- 縄跳びタイムなどの全校体力向上活動を行う。（自己目標達成を目指す）
- 自主的、実践的な態度の育成をめざす特別活動の推進を図る。
- コロナウイルス感染防止に努める。

特別支援教育の充実

- 特別支援コーディネーターを核とした指導体制を確立する。
- 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進する。

生徒指導の推進

- 問題行動の防止・早期発見・早期指導を徹底する。（報告，連絡，相談）
- 組織的な対応と関係機関との連携を図る。

学びの支えとなる環境づくり

- 知・徳・体の調和を育むための環境づくりを図る。
- 安全安心な学校づくりのために安全点検を迅速な対応を図る。

地域と連携した信頼される学校づくり

○コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の推進により、学校と家庭、地域が一体となって子どもの育ちに関わる。
○学校だより・学年だより・学校 HP などを通して、学校の思いや子どもたちの様子を伝える。
○保・幼・小および小・中連携を進めることで、新しい学校生活への不安や抵抗をなくし、なめらかにつなげられるように努める。
○地域学校協働活動本部事業を活性化させ、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整える。
○スクールガード・110 番の家など安全・安心確保のための体制づくりを行う。